

# Makito Kamiyama

株式会社アソシア 代表取締役 CEO

## プロフィール

神谷 牧人

1976年1月生まれ 沖縄県読谷村出身

沖縄県読谷村出身。父が地方公務員だったため3年住むと転校となる。野球好きの父の影響で小3の時は少年ソフトボールチームに所属するも、キャプテン翼の影響で4年からはサッカーを始める。中学は寝ても覚めてサッカーで、誕生日などには AC ミランのビデオテープを買ってもらうのが楽しみ。

高校は親元を離れ新潟で寮生活を送る。サッカー部がなかったので作ろうとしたが、怖い先輩の圧力に負ける。その後、ラグビー部に所属。目立ちたい一心で立候補した生徒会長に当選してしまう。勉強は苦手で、朝も弱かったため、赤点と遅刻の多さが相まって、評定点が大幅に足りなく、歴代の生徒会長としては初めて、大学推薦がもらえず浪人生となる。

大学時代は大阪で過ごす。バイトや(ちょこっと)バンド、映画鑑賞や読書がメインで、大学2年終了時で28単位しか取れずに危うく留年するところだった。夏休みにはヒッチハイクで新潟や北海道に行く。途中からその刺激では満たされなくなり、バックパッカーとしてタイやインドに行くようになる。

卒業後は沖縄に戻り、小さい頃からの目標だった小学校の先生になるために、通信の大学に入り直す。昼間のバイトで始めたのが福祉の仕事。夕方は地元の中学のサッカー部のコーチをボランティアで5年ほど行い、最初の教え子が高校を卒業したタイミングでシエスタ読谷というクラブチームを設立し、3年ほど一緒にプレーする。また、趣味で始めた写真がきっかけでデザインにも興味をもち、デザイン会社を副業として起業する。今でも、アソシアのパンフレットやチラシ、名刺などは自分でデザインする。

29歳の2月に結婚するが、3月にデンマークの講演会を聴き、同居する母と妻を残して単身4月から8月まで留学する。ちなみに、新婚旅行はパリに行ったが、お土産を買いすぎて帰りの空港で重量オーバーとなり「ビジネスの商品だろう!」と税関で詰め寄せられ追加で税金が取られそうになるが、貧しい家庭で育ち10人の兄弟が自分のために新婚旅行のお金を出してくれたからお土産を持って帰りたい、でも、お金はない!と嘘をつき、空港で妻を待たせ、一人バックヤードで荷物運びを2時間ほど手伝う事で許してもらった。

帰国してからは、「日本の福祉を変える!」という想いから精力的に福祉へのめり込み、2009年に理想の福祉を体現するため、株式会社アソシアを起業。

## 職歴

1999年~2006年(23~30歳)

### 精神障害者小規模作業所なごみの会作業所

7月よりバイトとして勤務をスタートするもの、一人しかいない職員でもあり所長が「区長に立候補する」となり、見事、当選!福祉も何も知らない23歳のバイト生が、一人で福祉事業所を運営することに・・・!

2004年~2006年(28~30歳)

### ECOLO オフィス

大学時代に買ったパソコン(Apple Powerbook1400)にイラレやフォトショを入れていたことから、デザインにも興味をもつ。Apple PowerMac G4とNikonD200を揃え、チラシやショップカード、会社ロゴ、販促用ポスターなどの制作を副業として行う。

2006年4~8月(30歳)

### Nordfyns Højskole

バンクミケルセン記念財団理事長でもある千葉忠夫氏が設立したノーフェンフォルケホイスコーレへ留学。福祉だけではなく、教育や民主主義など、日本では深く掘り下げないような事も、日夜、ディスカッションすることで、今の神谷の社会福祉に対するのベースを作ることとなる。

また、寮にはアフリカやアジアからの移民、東欧から民主主義を学びにきている学生、知的障がいがあるデンマーク人など、多国籍な人と暮らす中で多様性や対等性を学ぶ。

2006年~2009年(30~33歳)

### 社会福祉法人残波かりゆし会

B型、地域活動支援センターなど3カ所の事業所を兼務し、行政との渉外や予算や事業計画の作り方などを覚える。また、飲食店のM&Aを行い福祉事業所として運営するなど、経営や企画なども学んでいく。

2009年6月(33歳)

### 株式会社アソシア 起業

当時、神谷33歳で、他のスタッフは23歳が2名、22歳が2名、21歳が1名という若いメンバーでスタートする。

## 活動歴

- 2002 沖縄県小規模作業所研修会 事務局
- 2005 沖縄県小規模作業所連絡協議会 会長  
沖縄県精神障害者退院促進事業 運営委員
- 2006 読谷村障がい福祉計画を考える会 事務局  
沖縄県中部地区程度区分認定審査会 委員
- 2007 読谷村基本構想計画 策定委員 教育部会
- 2008 北谷町自立支援協議会 運営委員
- 2009 読谷村自立支援協議会 運営委員
- 2010 RBCi ラジオ「シャキッとi」 あなたの隣の福祉相談室 担当  
北谷町商工会 青年部 副部長
- 2011 北谷町基本構想計画（まちづくり町民会議）策定委員  
北谷町商工会 地域振興券実行委員
- 2012 泡瀬特別支援学校 地域支援関係者  
泡瀬特別支援学校 障害児職業自立地域推進協議会 委員  
日本精神障がい者リハビリテーション学会沖縄大会実行委員長  
精神障がい者地域移行全国ネットワーク事業 研修企画委員
- 2013 うるま市障がい者自立支援協議会 運営委員  
発達障害者雇用支援連絡協議会 運営委員  
西原町障がい者自立支援協議会 運営委員  
社会福祉法人 西翁福祉会 理事
- 2014 RBCi ラジオ「シャキッとi」 福祉のカタチ 担当
- 2015 日本精神障害者リハビリテーション学会 理事  
北谷町自立支援協議会 運営委員
- 2016 沖縄県中部圏域自立支援協議会 住まい暮らし部会  
// 就労部会
- 2017 北谷町障害者計画策定委員会 会長
- 2018 北谷町自立支援協議会 相談部会 会長
- 2019 琉球ダイアログプロジェクト世話人
- 2021 川西市第6次総合計画策定委員会  
川西市自立支援協議会  
「親なき後」をみんなで支える体制検討部会

## その他職歴

- 2010 読谷村教育委員会 学習支援コーディネーター（～2011）  
沖縄県障害児療育等支援事業 相談員（～2011）
- 2012 琉球大学法文学部 非常勤講師（～2018）
- 2013 沖縄国際大学総合文化学部 非常勤講師（至 現在）
- 2019 社会福祉法人 西翁福祉会 評議員（至 現在）
- 2022 兵庫県阪神北圏域コーディネーター（至 現在）

## 各種リンク

| 研修情報 |



facebook

| オンライン研修 |



Peatix

| 取材動画 |



YouTube

## 研修・講演活動（2021年度）

- 2021 「相談支援専門員の役割とは」 鳴門市基幹相談支援センター  
「相談支援専門員の役割とは」 豊岡市基幹相談支援センター  
「人材育成研修」 株式会社 Lykke（沖縄県）  
「相談支援専門員の役割とは」 伊丹市相談支援事業所連絡会  
「発達凸凹の現場から」 共催オンラインセミナー  
「リフレクティングプロセス」 那覇市教育委員会  
「発達障がいとゲーム依存」 日本精神保健福祉士協会全国大会  
「新しい就労支援のカタチ」 西宮市  
「離職されない職場づくり」 名古屋市中川区自立支援協議会  
「チームビルディング」 社会福祉法人ハピネスさつま（兵庫県）  
「事例からみる相談員の役割」 兵庫県ネットワーク協会  
「ソーシャルキャピタル講座」 琉球大学  
「ダイアログ入門」 八重山特別支援学校

## 過去の研修・講演

### 厚生労働省社会援護局障害保健福祉部

2009 精神障害者保健福祉サービス提供体制整備促進研修 講師

### 国立障害者リハビリテーションセンター

2015 発達障害就労移行支援者研修会 講師

### 沖縄県サービス管理責任者研修

2008 就労分野 講師

2010 地域生活分野 講師（2012/2013）

### 沖縄県立総合教育センター

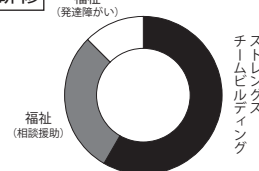
特別支援学校 10年経験者研修、栄養教諭初任者及び10年経験者研修  
特別支援教育カウンセリング講座、栄養教諭5年経験者研修、障害児  
就学相談研修会、特別支援学校副校長・教頭会研修、県立学校教諭2  
年及び5年経験者合同研修、県立学校初任者研修 他

### 沖縄県外

「発達障害からみる諸課題」 日本精神保健福祉士協会  
「専門コース別研修」 兵庫県相談支援ネットワーク協会  
「相談支援従事者スキルアップ研修」 島根県障害福祉課  
「相談支援専門員専門別研修」 宮崎県障害福祉課  
「実践スキルアップと精神保健福祉の動向」 山形県障害福祉課  
「ケアマネジメント研修」 和歌山県障害福祉課  
「利用者の希望を叶える事業所とは」 愛知県半田市  
「ソーシャルワーカースキルアップ研修」 徳島県精神保健福祉協会  
「対人援助者向け自己理解研修」 徳島県相談支援専門員協会  
「発達障害啓蒙講演会」 長崎県長崎市  
「社員研修」 社会福祉法人 南高愛隣会（長崎市）  
その他

## 研修・講演の主な内容

研修



講演

